

血液培養における皮膚の消毒方法

皮膚消毒の徹底は、血液培養のコンタミネーション（皮膚常在菌の混入）防止のため、非常に重要です



- 1 フリップキャップをはずす。
- 2 アルコールでゴム栓部分を消毒する。
(ゴム栓の表面は無菌状態ではないため)
- 3 採血部位をアルコール綿で広範囲に消毒する。
*皮脂や汚れを取り除き、消毒効果を向上させる。
- 4 0.5%以上のクロルヘキシジンアルコールまたは10%ポビドンヨードを塗布する。作用時間を十分に保つこと。
(クロルヘキシジンアルコール: 30秒、
ポビドンヨード: 2分)
- 5 採血を行う。原則的に異なる2箇所から1セットずつ採血する。
- 6 ボトルに適量の血液を注入する。
*接種する血液量 (最適値)
好気用・嫌気用レズンボトル:
3~10mL (8~10mL)
小児用ボトル: 0.5~5mL (1~3mL)
真菌・抗酸菌用ボトル: 1~5mL
- 7 凝固防止のため、静かに転倒混和し、速やかに検査室へ提出する。

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

本社: 〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
カスタマーサービス ☎ 0120-8555-90 FAX: 024-593-3281

bd.com/jp/

